



鳥取大学に寄附講座 「臨床感染症学講座」を設置



感染症に関する専門的な知識を有する医療人の育成並びに感染症に関連する教育・研究等を通じて、鳥取大学と鳥取県が共同して地域医療の発展向上に寄与することを目的に、都道府県として全国で初めて、鳥取大学医学部に寄附講座「臨床感染症学講座」を設置する。

<寄附講座「臨床感染症学講座」の概要>

(1) 設置期間 令和2年11月～令和6年3月（3年5ヵ月）

(2) 業務概要

- ・ 感染症の診療、感染症発生の予防及び蔓延防止等に関する専門的知識を有する人材の育成
- ・ 感染症に関する教育・研究の推進、病原体等の検査の能力の向上及び技術開発
- ・ 感染症診療・対策、医療支援等、地域医療向上への寄与
- ・ 感染症に関する公開講座等を含む広報活動
- ・ その他、感染症に関する活動等

(3) 寄附予定額 122,000千円（R2年度17,000千円、R3～5年度35,000千円×3か年）

●令和2年10月28日（水）10：00～知事公邸にて、鳥取大学長と協定締結式を実施する。